

2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年10月7日

上場会社名 株式会社 シーズメン
 コード番号 3083 URL <http://www.csmen.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三河 宏彰
 問合せ先責任者 (役職名) 経理情報システム課長 (氏名) 保住 光良

TEL 03-5623-3781

四半期報告書提出予定日 2020年10月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	1,151	37.9	131		130		184	
2020年2月期第2四半期	1,854		9		11		26	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	64.00	
2020年2月期第2四半期	9.15	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	1,633	1,120	66.5	376.61
2020年2月期	1,862	1,299	68.2	440.62

(参考)自己資本 2021年2月期第2四半期 1,085百万円 2020年2月期 1,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		0.00	0.00
2021年2月期		0.00			
2021年2月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,640	27.2	245		245		315		109.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年2月期2Q	2,882,800 株	2020年2月期	2,882,800 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年2月期2Q	67 株	2020年2月期	36 株
------------	------	----------	------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年2月期2Q	2,882,756 株	2020年2月期2Q	2,882,764 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の状況

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、大幅な景気下降局面を迎えました。特に、4月に発出された緊急事態宣言により、経済活動が著しく制限され、個人消費は急激に減退いたしました。

緊急事態宣言が解除された後も、抑制的な消費行動は継続し、また、7月には感染症再拡大の懸念が強まるなど、先行きは不透明であり、経営環境は極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況において、当社は、全社的な売上拡大が見込めない事態に対応し、商品仕入を抑制するなど防衛的な施策を行うと同時に、下記の対策を実施することにより、売上確保に努めてまいりました。

(新たな商品企画)

ブランドマスクやカラーマスクなどのファッションマスクの販売を開始、また、外出自粛による巣ごもり消費に対応した、Tシャツ・サンダル・甚平等、家の中や近場での買い物等を想定したアイテムの展開を強化いたしました。

(オンラインショップの強化)

伸長するEC市場における需要拡大を好機として、商品投入量を大幅に増やすとともに、品揃えにおいては、流儀圧搾以外のブランド商品の投入を進めて、取扱商品を拡充いたしました。

(消費意欲の喚起)

ポイント2倍・クーポン券の配布・2点目以降半額などの企画を継続的に実施することにより、消費意欲の喚起を図ってまいりました。

(秋冬物ブランド投入)

8月は夏物セール販売に加え、秋冬物ブランド商品の投入を進めて、売上の上積みを目指しました。

店舗展開につきましては、当第2四半期累計期間における出店はなく、退店は2店舗で、当第2四半期会計期間末の店舗数は「METHOD」22店舗、「流儀圧搾」16店舗、「AGIT POINT」1店舗、「G-LAND」1店舗の合計40店舗となりました。

上記の施策を行った結果、当第2四半期累計期間における全社の売上高前年比は62.1%、既存店売上高前年比は79.0%となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は11億51百万円(前年同期比37.9%減)、営業損失は1億31百万円(前年同期比1億22百万円損失増)、経常損失は1億30百万円(前年同期比1億19百万円損失増)、四半期純損失は1億84百万円(前年同期比1億58百万円損失増)となりました。

(2) 財政状態の分析

①資産、負債、純資産の分析

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は12億8百万円となり、前事業年度末に比べ2億18百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少2億14百万円、商品の減少26百万円、未収入金の増加7百万円、売掛金の増加4百万円、立替金の増加35百万円によるものであります。固定資産は4億24百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円減少いたしました。これは主に長期貸付金の減少16百万円、敷金及び保証金の減少7百万円、無形固定資産の増加12百万円等によるものであります。

この結果、総資産は16億33百万円となり、前事業年度末に比べ2億29百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は3億18百万円となり、前事業年度末に比べ29百万円減少いたしました。これは主に支払手形の減少43百万円、1年内償還予定の社債の減少20百万円、未払費用の減少39百万円、未払法人税等の減少16百万円、未払消費税等の減少10百万円、買掛金の増加94百万円等によるものであります。固定負債は1億93百万円となり、前事業年度末に比べ21百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少11百万円、リース債務の減少4百万円等によるものであります。

この結果、負債合計5億12百万円となり、前事業年度末に比べ51百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は11億20百万円となり、前事業年度末に比べ1億78百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失1億84百万円及び新株予約権の増加5百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの分析

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、営業活動により1億74百万円減少、投資活動により5百万円減少、財務活動により33百万円減少し、5億19百万円となり、前事業年度末に比較して2億14百万円の減少となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は1億74百万円となりました。

これは主に、税引前四半期純損失1億71百万円に加え、減価償却費等の内部留保の合計15百万円、たな卸資産の減少26百万円、仕入債務の増加50百万円等による資金の増加、未払費用の減少39百万円、未払消費税等の減少10百万円、法人税等の支払28百万円、売上債権の増加4百万円等による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は5百万円となりました。

これは主に、敷金及び保証金の回収5百万円、貸付金の回収16百万円等による資金の増加、店舗改装のための有形固定資産の取得10百万円、無形固定資産の取得12百万円等による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は33百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出11百万円、社債の償還による支出20百万円等によるものであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	734,355	519,963
売掛金	119,394	124,244
商品	494,995	468,331
前払費用	14,413	16,201
1年内回収予定の長期貸付金	33,300	33,300
立替金	92	35,640
未収入金	56	7,725
その他	30,270	3,008
流動資産合計	1,426,878	1,208,416
固定資産		
有形固定資産		
建物	326,808	327,867
減価償却累計額	△296,503	△297,435
建物(純額)	30,304	30,431
工具、器具及び備品	156,917	157,341
減価償却累計額	△145,036	△145,793
工具、器具及び備品(純額)	11,880	11,548
リース資産	4,539	4,539
減価償却累計額	△4,539	△4,539
リース資産(純額)	-	-
建設仮勘定	253	1,577
有形固定資産合計	42,438	43,556
無形固定資産		
ソフトウェア	4,072	16,362
無形固定資産合計	4,072	16,362
投資その他の資産		
投資有価証券	25,782	25,711
長期貸付金	33,400	16,750
長期前払費用	3,088	2,886
敷金及び保証金	326,751	319,390
投資その他の資産合計	389,022	364,738
固定資産合計	435,533	424,657
繰延資産		
社債発行費	401	-
繰延資産合計	401	-
資産合計	1,862,813	1,633,074

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第2四半期会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	43,953	-
買掛金	40,458	134,526
1年内償還予定の社債	20,000	-
1年内返済予定の長期借入金	20,280	20,280
リース債務	23,756	26,141
未払金	-	5,029
未払費用	116,451	76,681
未払法人税等	38,156	21,200
未払消費税等	29,874	19,471
賞与引当金	4,940	4,700
設備関係支払手形	4,619	-
資産除去債務	3,615	8,140
その他	2,557	2,729
流動負債合計	348,661	318,899
固定負債		
長期借入金	30,710	18,880
リース債務	16,222	11,871
役員退職慰労引当金	2,083	2,083
資産除去債務	137,920	134,434
繰延税金負債	27,907	26,324
固定負債合計	214,844	193,593
負債合計	563,505	512,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	788,148	788,148
資本剰余金	899,296	899,296
利益剰余金	△424,442	△608,926
自己株式	△27	△38
株主資本合計	1,262,975	1,078,479
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,239	7,190
評価・換算差額等合計	7,239	7,190
新株予約権	29,092	34,911
純資産合計	1,299,307	1,120,581
負債純資産合計	1,862,813	1,633,074

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	1,854,464	1,151,478
売上原価	994,111	626,169
売上総利益	860,353	525,309
販売費及び一般管理費	869,595	656,729
営業損失(△)	△9,242	△131,420
営業外収益		
受取利息	752	484
受取配当金	159	177
助成金収入	-	2,000
その他	65	0
営業外収益合計	977	2,662
営業外費用		
支払利息	2,131	1,064
社債発行費償却	878	401
その他	31	267
営業外費用合計	3,041	1,734
経常損失(△)	△11,306	△130,492
特別損失		
減損損失	1,453	-
店舗閉鎖損失	-	5,029
店舗休業による損失	-	36,448
特別損失合計	1,453	41,477
税引前四半期純損失(△)	△12,760	△171,970
法人税、住民税及び事業税	14,166	14,074
法人税等調整額	△553	△1,561
法人税等合計	13,613	12,512
四半期純損失(△)	△26,373	△184,483

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△12,760	△171,970
減価償却費	7,417	8,060
長期前払費用償却額	444	396
無形固定資産償却費	496	559
社債発行費償却	878	401
株式報酬費用	8,727	5,818
減損損失	1,453	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	560	△240
受取利息及び受取配当金	△389	△661
支払利息	2,131	1,064
売上債権の増減額(△は増加)	△92,131	△4,850
たな卸資産の増減額(△は増加)	65,073	26,663
未収入金の増減額(△は増加)	△397	△2,120
その他の資産の増減額(△は増加)	1,137	△10,048
仕入債務の増減額(△は減少)	58,870	50,115
未払費用の増減額(△は減少)	25,057	△39,768
その他の負債の増減額(△は減少)	△3,599	740
未払消費税等の増減額(△は減少)	26,190	△10,403
小計	89,162	△146,240
利息及び配当金の受取額	389	661
利息の支払額	△2,076	△1,093
法人税等の支払額	△28,085	△28,153
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,390	△174,826
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,735	△10,899
無形固定資産の取得による支出	△863	△12,850
敷金及び保証金の回収による収入	55,564	5,558
敷金及び保証金の差入による支出	△8,218	△2,353
長期前払費用の取得による支出	-	△195
貸付金の回収による収入	16,650	16,650
資産除去債務の履行による支出	△17,568	△1,670
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,829	△5,759
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△21,150	△11,830
社債の償還による支出	△45,000	△20,000
自己株式の取得による支出	-	△11
リース債務の返済による支出	△11,457	△1,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77,607	△33,806
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,386	△214,391
現金及び現金同等物の期首残高	851,628	734,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	843,241	519,963

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自2019年3月1日至2019年8月31日)

当社は、衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自2020年3月1日至2020年8月31日)

当社は、衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。